

神奈川県手話推進計画の構成（改定に向けたイメージ）

計画が目指すものを実現するため、次に示すとおり、大柱、中柱、小柱【施策】で構成し、施策の中に、個別の取組み及び事業を位置付けて、推進する。

計画が目指すもの

ろう者とろう者以外の者が、相互にその人格と個性を尊重し合いながら共生することのできる地域社会の実現に向けて、手話の普及等に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図る。

| 現行 | 改定後（イメージ） |
|--|--|
| <p>大柱 1 手話の普及</p> <p>（中柱 1）手話への理解促進</p> <p>【施策 1】県民の手話の講習会を拡充し、手話に対する理解を深めます。</p> <p>（中柱 2）手話の普及推進</p> <p>【施策 2】各種広報を充実し、手話の普及推進を進めます。</p> <p>【施策 3】イベント等を活用して、手話の普及等を進めます。</p> | <p>大柱 1 手話の普及</p> <p>（中柱 1）手話への理解促進</p> <p>【施策 1】県民の手話の講習会を<u>推進</u>し、手話やろう者、盲ろう者等に対する理解を深めます。</p> <p>【施策 2】<u>子どもたちの学び</u>の中で、手話やろう者、盲ろう者等に対する理解を深めます。（再掲）</p> <p>（中柱 2）手話の普及推進</p> <p>【施策 3】各種広報を充実し、手話の普及推進を進めます。</p> <p>【施策 4】イベント等を活用して、<u>地域と連携</u>しながら、手話の普及等を進めます。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>○手話への理解の前提となるろう者への理解についての記述 （第 1 回意見交換会での御意見）</p> <p>○聴者の児童・生徒への普及について、学校での取組みについての記述 （第 1 回意見交換会での御意見）</p> <p>○地域との連携についての記述 （令和 2 年度第 1 回協議会他での御意見）</p> </div> |
| <p>大柱 2</p> <p>手話に関する教育及び学習の振興</p> <p>（中柱 1）学校で手話を学ぶ機会等を充実</p> <p>【施策 4】児童・生徒の手話の学びを充実します。</p> | <p>大柱 2</p> <p>手話に関する教育及び学習の振興</p> <p>（中柱 1）学校・<u>地域</u>で手話を学ぶ機会等の充実</p> <p>【施策 5】<u>子どもたちの学び</u>の中で、手話やろう者、盲ろう者等に対する理解を深めます。</p> |

【施策 5】 教員向けの手話研修を充実します。

(中柱 2) 手話を学習するしくみづくり

【施策 6】 手話を学ぶためのしくみを充実します。

大柱 3

手話を使用しやすい環境の整備

(中柱 1) 手話を使用する機会の充実

【施策 7】 日常生活において手話を使用できる機会の充実に努めます。

【施策 8】 非常時に、手話で意思疎通できる環境の整備を促進します。

(中柱 2) 手話通訳の充実等

【施策 9】 手話通訳者の計画的な養成等に努めます。

【施策 10】 手話通訳者が派遣される機会等を拡充します。

【施策 6】 ろう児及び保護者に対する乳幼児期からの手話の習得機会の提供、支援を進めます。

【施策 7】 教員向けの手話研修を充実します。

(中柱 2) 手話を学習するしくみづくり

【施策 8】 日常的に手話を学ぶためのしくみを充実します。

○ろう児への教育の充実について記述し、柱建てを整理

(第 1 回意見交換会での御意見)

○保護者などへの周知等も記述

(第 1 回意見交換会での御意見)

大柱 3

手話を使用しやすい環境の整備

(中柱 1) 手話が使用される機会の充実

【施策 9】 日常生活・社会生活において、手話により情報を取得し、手話を使用される機会の充実に努めます。

【施策 10】 自然災害や感染症拡大時などの非常時に、手話で意思疎通できる環境の整備を促進します。

(中柱 2) 手話通訳の充実等

【施策 11】 手話通訳者、盲ろう者通訳・介助員などろう者や盲ろう者等の社会参加に欠かせない専門人材の計画的な養成等に努めます。

【施策 12】 手話通訳者、盲ろう者通訳・介助員等が派遣される機会等を拡充します。

○非常時の位置付けを明確化し、施策を展開

(第 1 回意見交換会での御意見)

○日常生活や社会生活における手話による情報取得について記述

(令和 2 年度第 2 回協議会での御意見)

| | |
|--|---|
| | <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none">○新型コロナウイルス感染症の感染拡大による「新しい日常」を踏まえたことについては、コラムとして別建てする。 (第1回意見交換会での御意見)○オンラインでの実施普及方法の検討など、ICT技術の活用の視点を積極的に取り入れる。 (令和2年度第1回協議会での御意見)○盲ろう者関係の記述の充実 (令和2年度第1回協議会他での御意見) |
|--|---|